



**新光商事** 株式  
会社  
Shinko Shoji Co., Ltd.

## 2023年3月期決算説明会資料

- 決算の概要
- 当社のビジネス状況
- 社会に貢献するソリューション提案
- 今後の計画について

2023年5月22日  
代表取締役社長 小川 達哉

# 資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・ 主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・ エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・ 当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ ドル等外国通貨の対円為替相場的大幅な変動

---

## 決算の概要

---

# 2023年3月期 決算のポイント

**当社グループ（当社及び連結子会社）は、主要分野の産業機器関連・自動車電装機器関連・OA機器関連が好調に推移した結果、増収増益となりました。**

- **産業機器関連は、産業用ロボット向け、半導体製造装置向けの販売が好調に推移いたしました。**
- **自動車電装機器関連は、液晶製品の販売増により好調に推移いたしました。**
- **OA機器関連は、家庭用プリンター向けの販売が好調に推移いたしました。**

# 決算概要 前期比

連結売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の全てにおいて、前期比で増収増益。

(百万円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	前期比 (%)	前期比 (金額)
売上高	135,205	179,076	+32.4%	43,871
売上総利益	12,911	17,002	+31.7%	4,091
販管費	8,748	9,873	+12.9%	1,125
営業利益	4,163	7,128	+71.2%	2,965
経常利益	4,103	6,841	+66.7%	2,738
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,821	4,706	+66.8%	1,885
1株当たり 当期純利益	76円11銭	137円77銭	-	61円66銭
1株当たり 配当金 (年間)	中間23円00銭 期末36円50銭	中間29円00銭 期末40円00銭	-	-

# 連結損益計算書

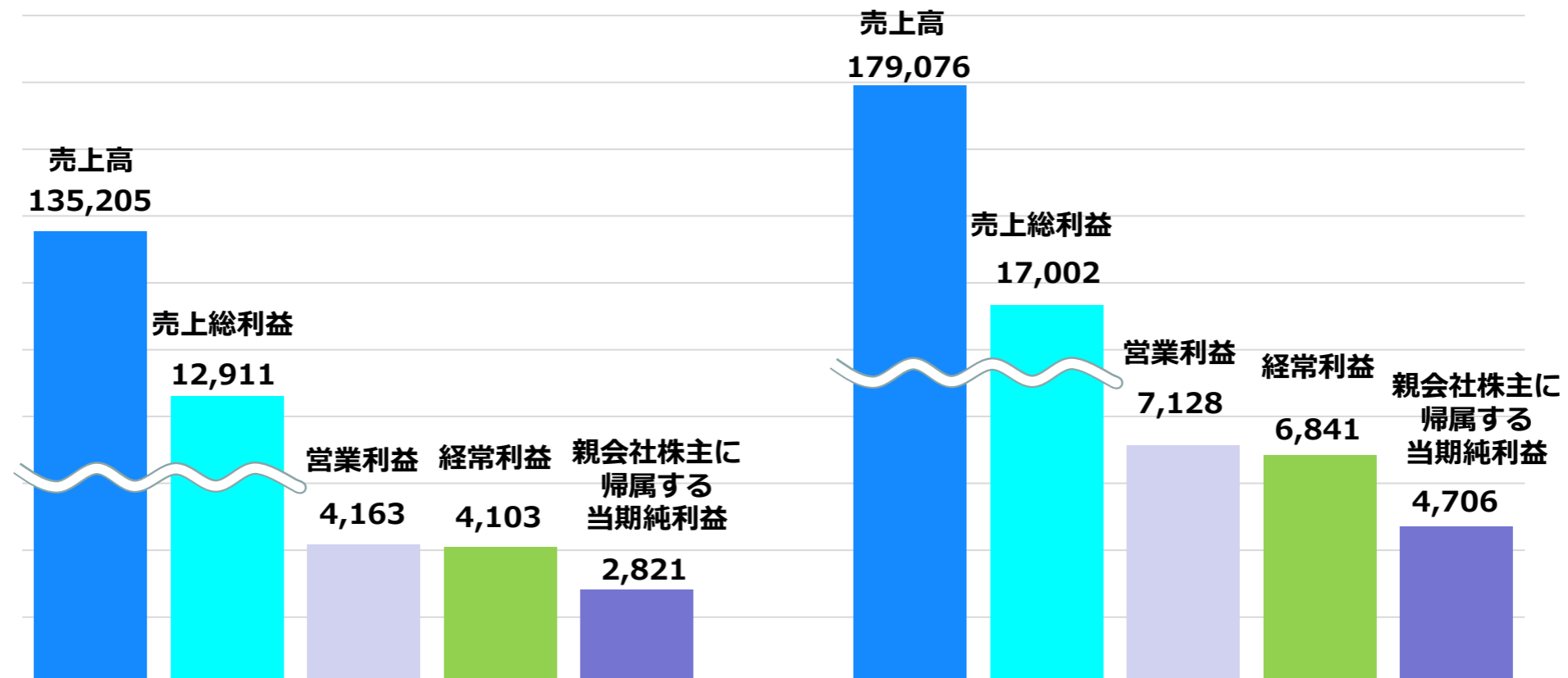
(単位：百万円)

前期2022年3月期

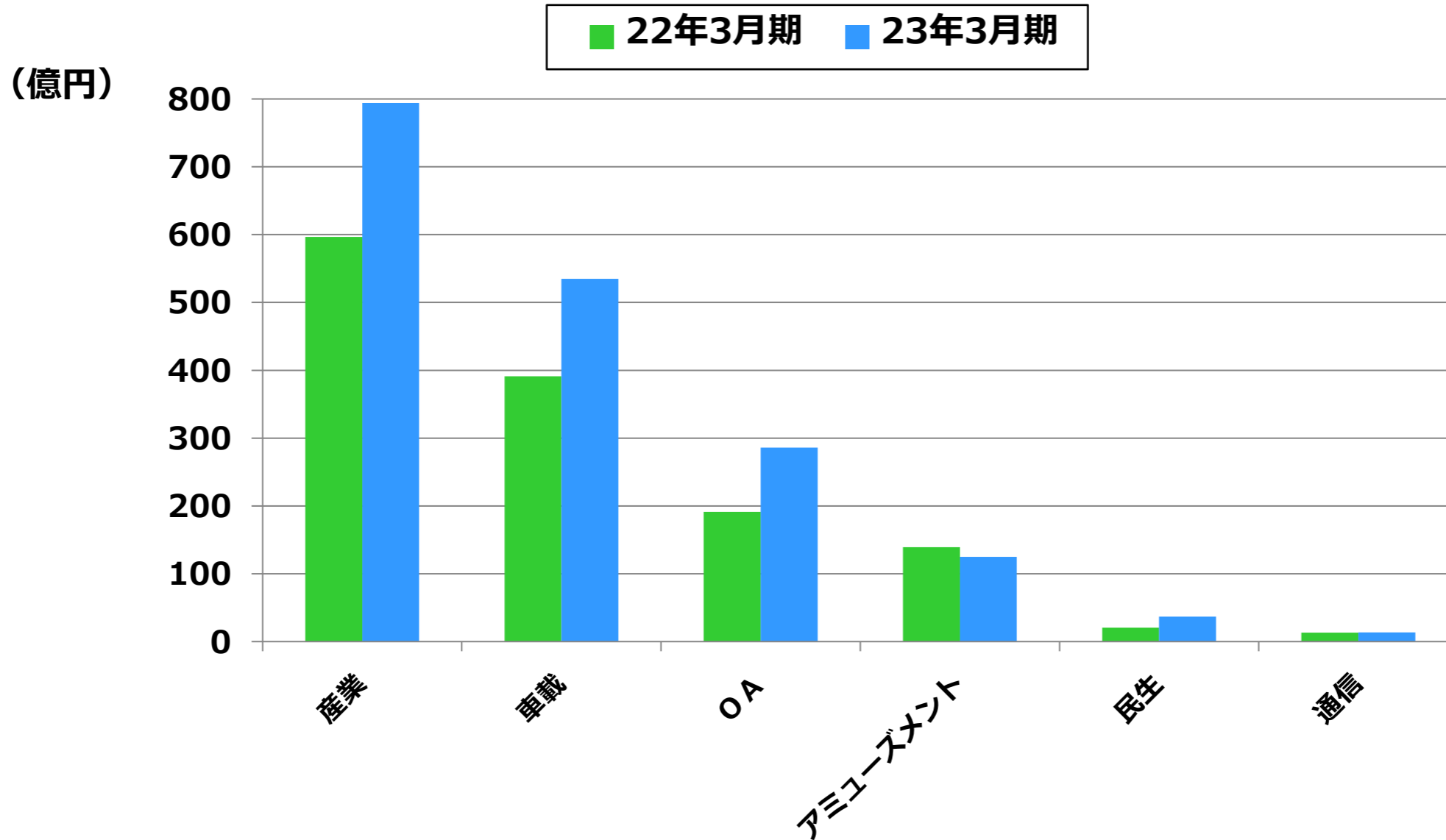
(2021年4月1日～2022年3月31日)

当期2023年3月期

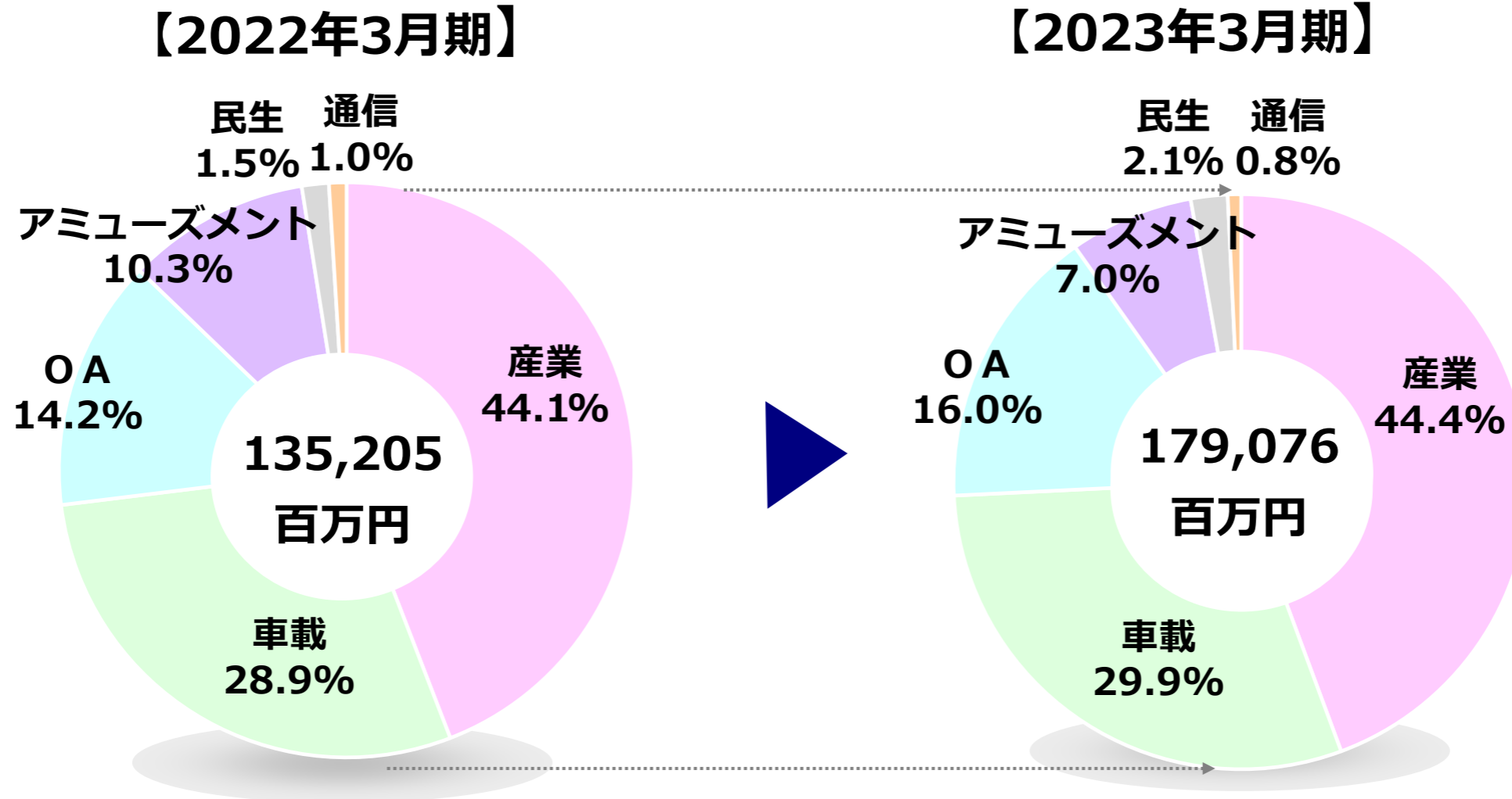
(2022年4月1日～2023年3月31日)



# 分野別売上構成（金額対比）



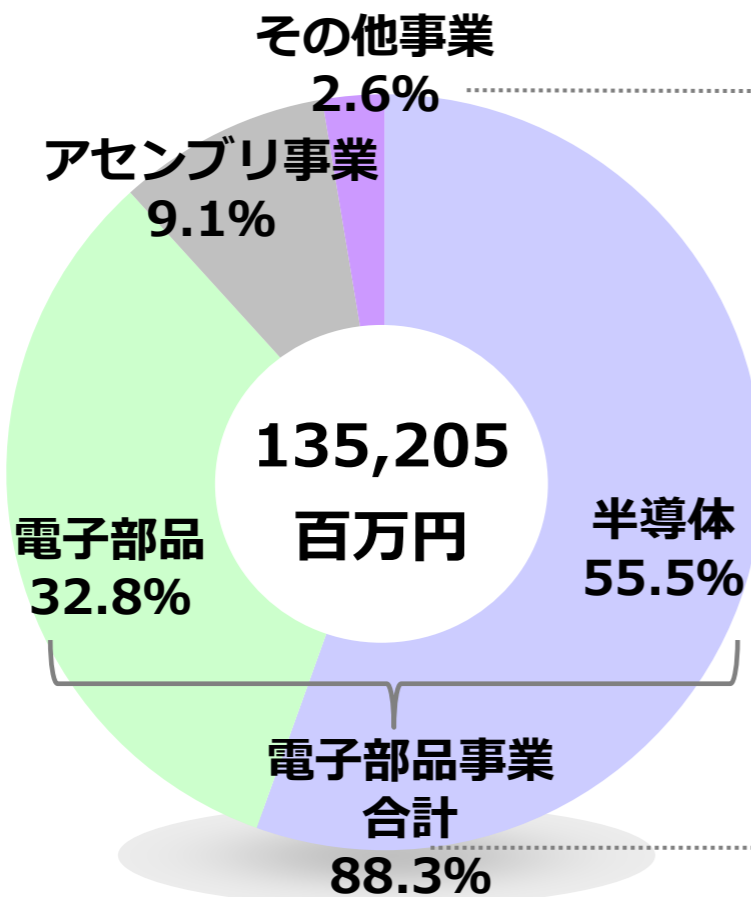
# 分野別売上構成



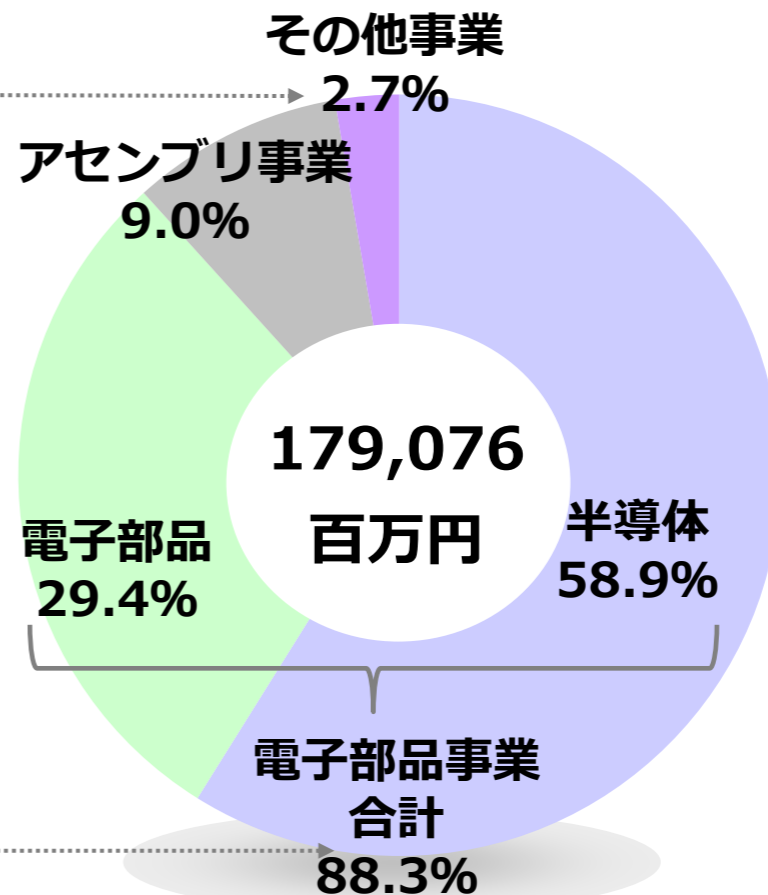


## 事業別売上構成

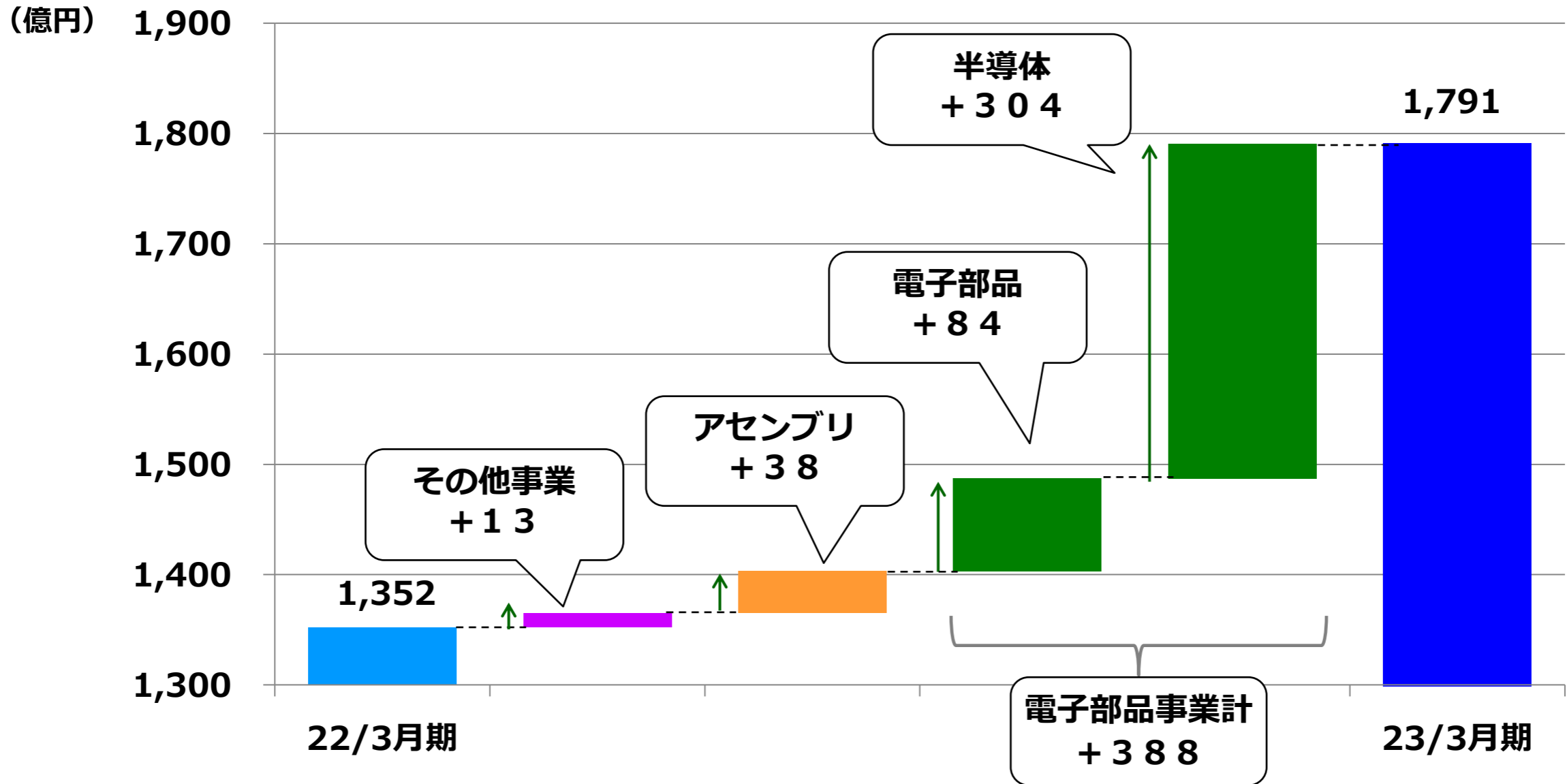
【2022年3月期】



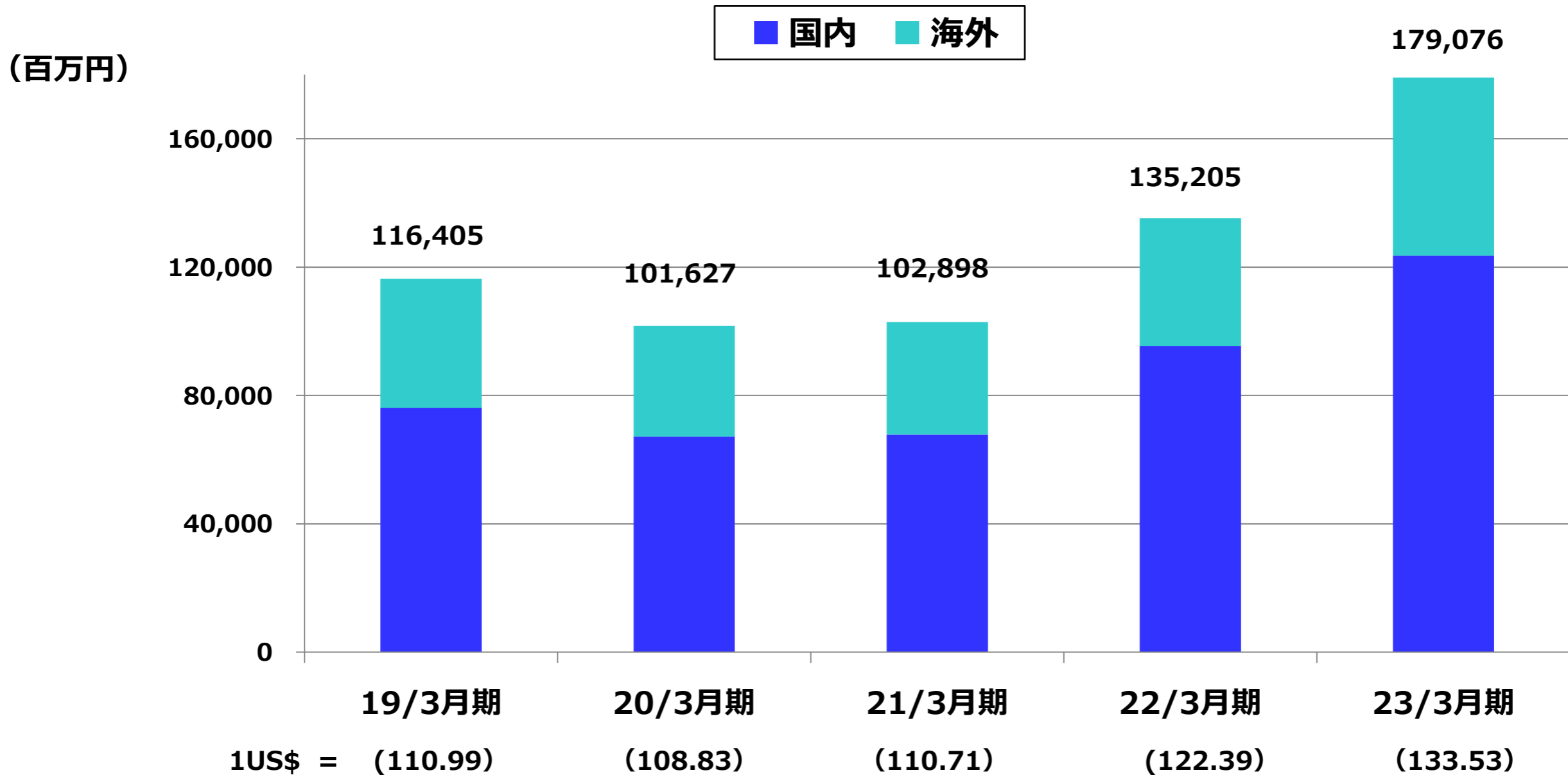
【2023年3月期】



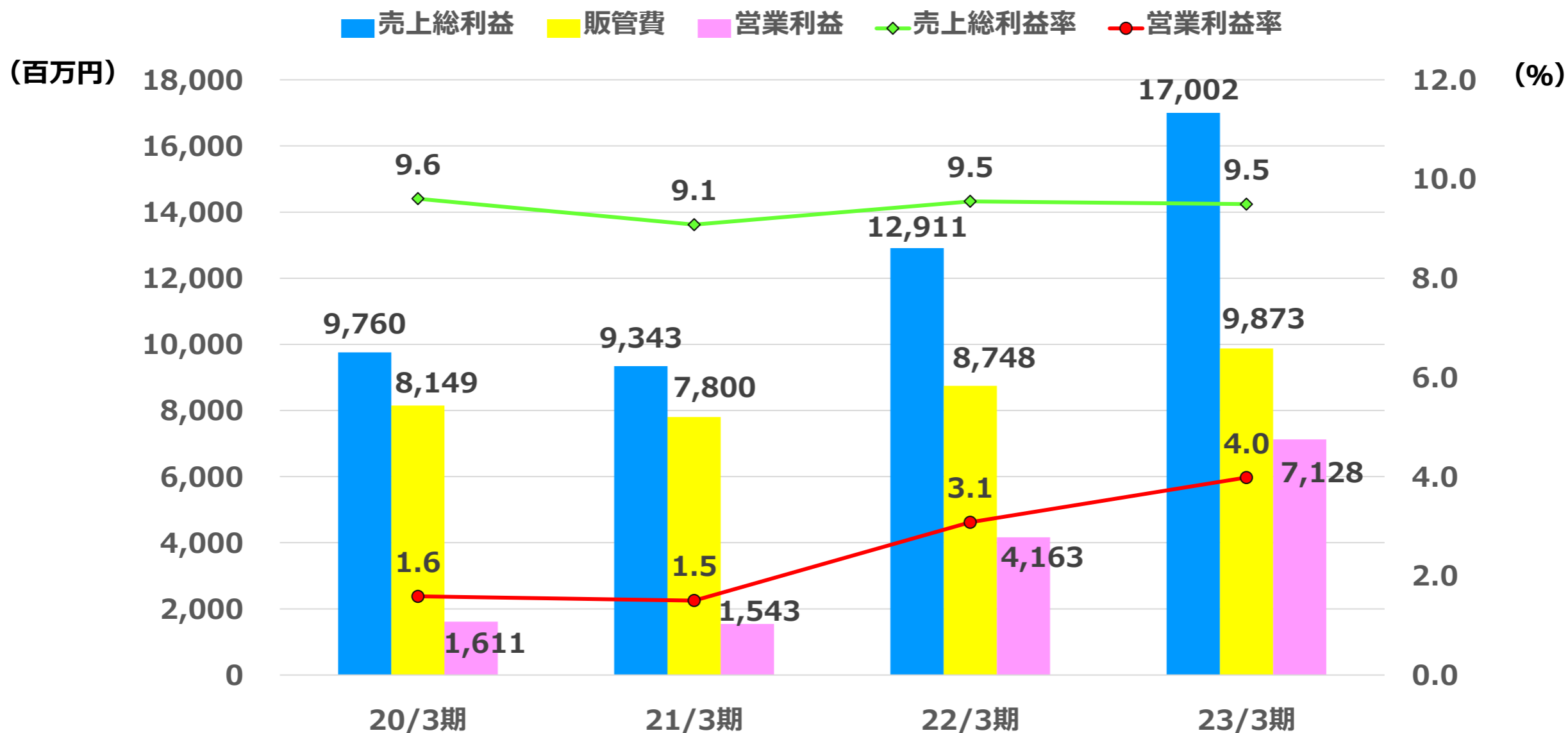
# 前期比 事業別売上増減



# 売上推移



# 売上総利益/営業利益/販管費 推移



# 要約貸借対照表① 資産の部

(百万円)

	2022年3月	2023年3月	前期比
資産合計	88,951	98,827	9,876
流動資産	82,370	92,720	10,350
内、現金及び預金	10,710	10,929	219
受取手形、売掛金及び契約資産	31,307	38,531	7,224
商品及び製品	29,189	31,384	2,195
未収入金	10,895	11,679	784
固定資産	6,580	6,107	△473
有形固定資産	810	771	△39
投資有価証券	3,106	3,458	352

# 要約貸借対照表② 負債・純資産の部

(百万円)

	2022年3月	2023年3月	前期比
<b>負債合計</b>	37,005	46,266	9,261
<b>流動負債</b>	31,492	36,952	5,460
内、支払手形及び買掛金	17,324	16,061	△1,263
電子記録債務	1,978	2,350	372
短期借入金	7,444	9,025	1,581
1年内返済予定の長期借入金	-	1,600	1,600
未払金	1,705	3,621	1,916
<b>固定負債</b>	5,513	9,314	3,801
長期借入金	3,800	7,200	3,400
<b>純資産合計</b>	51,945	52,560	615
内、資本金及び資本剰余金	19,100	19,100	0
利益剰余金	31,225	33,577	2,352
自己株式	△1,286	△4,608	△3,322
<b>負債純資産合計</b>	88,951	98,827	9,876
自己資本比率	57.8%	52.5%	△5.3%

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

## 資産の部

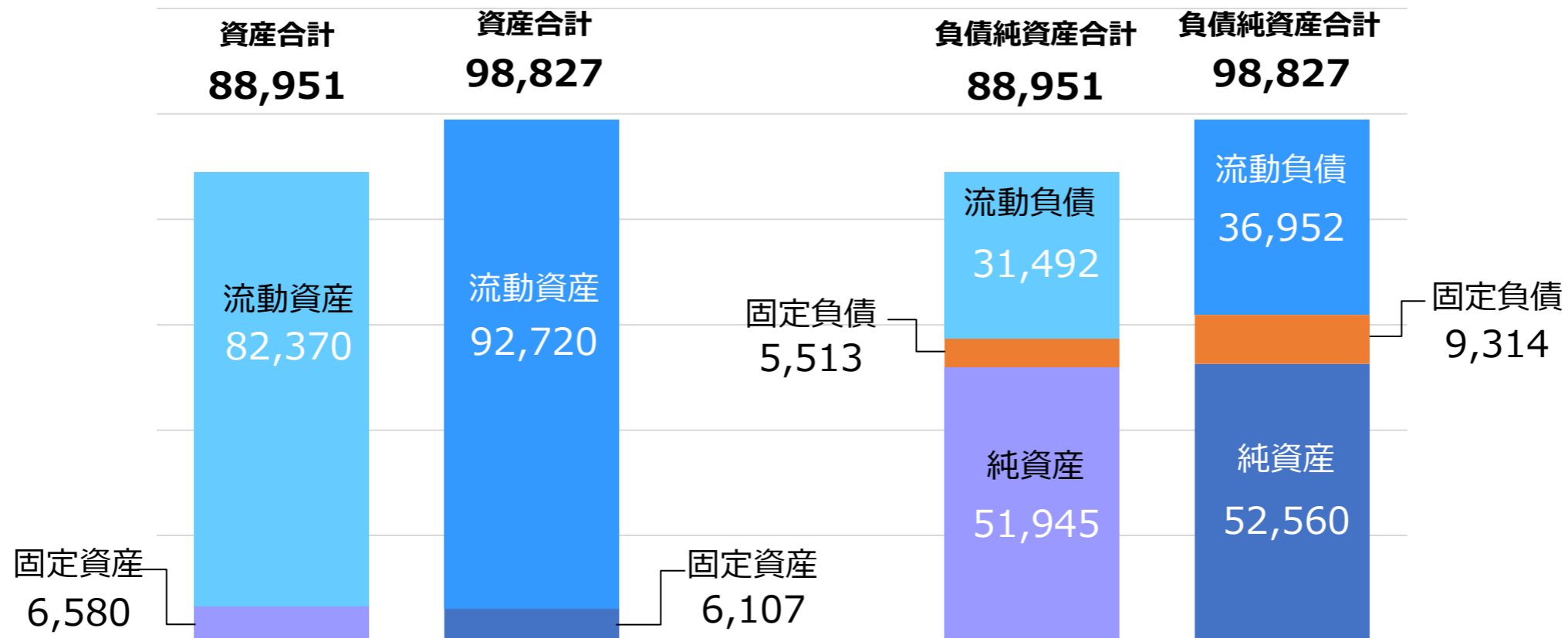
## 負債・純資産の部

前期末(2022年3月31日)

当期末(2023年3月31日)

前期末(2022年3月31日)

当期末(2023年3月31日)



# キャッシュ・フロー

(百万円)

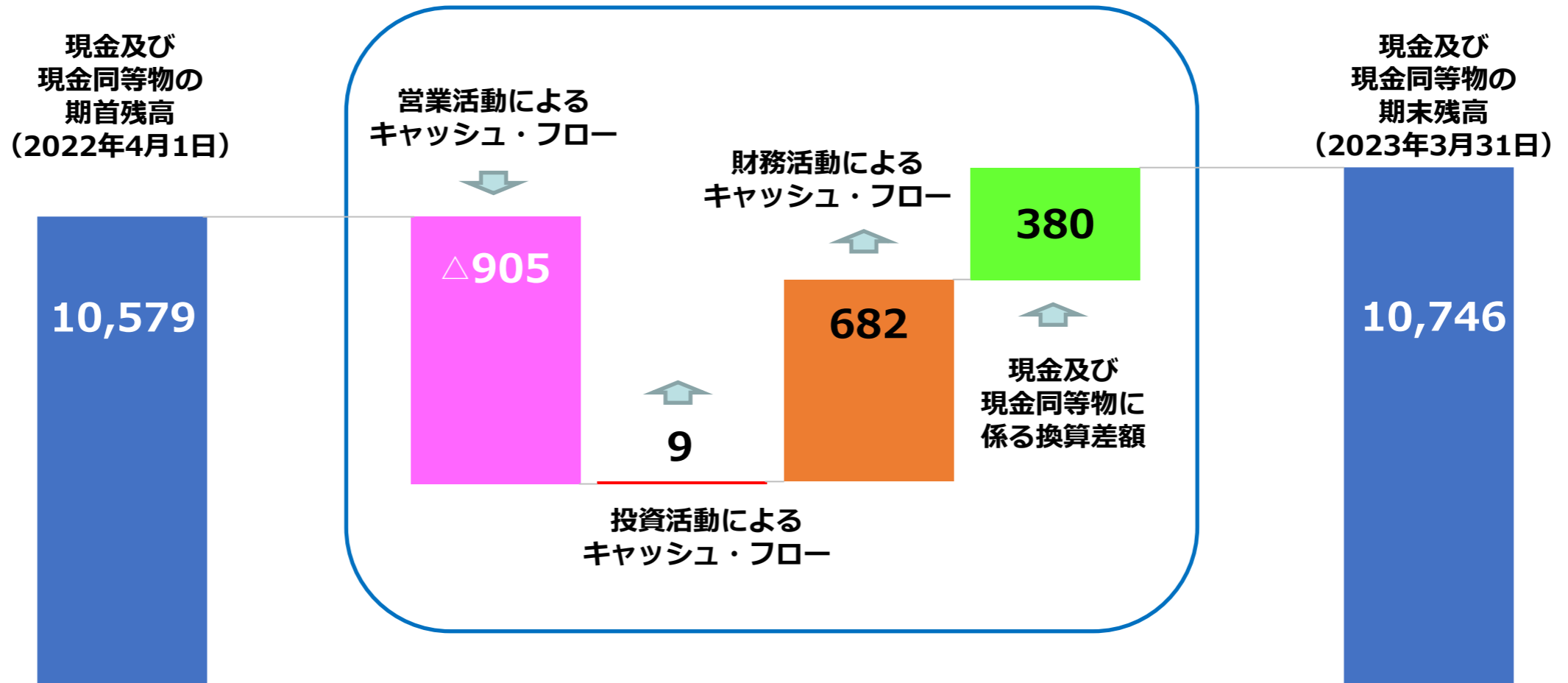
	2022年3月	2023年3月	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,628	△905	10,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407	9	416
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,250	682	△3,568
現金及び現金同等物の期末残高	10,579	10,746	167



# 連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

当期（2022年4月1日～2023年3月31日）



# 株主様への配当

## ● 1株当たり配当金

	1株当たり配当金			連結配当性向
	第2四半期末	期末	合計	
2023年3月期実績	29円	40円	69円	50.1%

	1株当たり配当金			総還元性向
	第2四半期末	期末	合計	
前期実績 (2022年3月期)	23円	36円50銭	59円50銭	100.3%

※前期（2022年3月期）実績につきましては「総還元性向を100%以上とする」配当方針に基づいております。

---

## 当社のビジネス状況

---

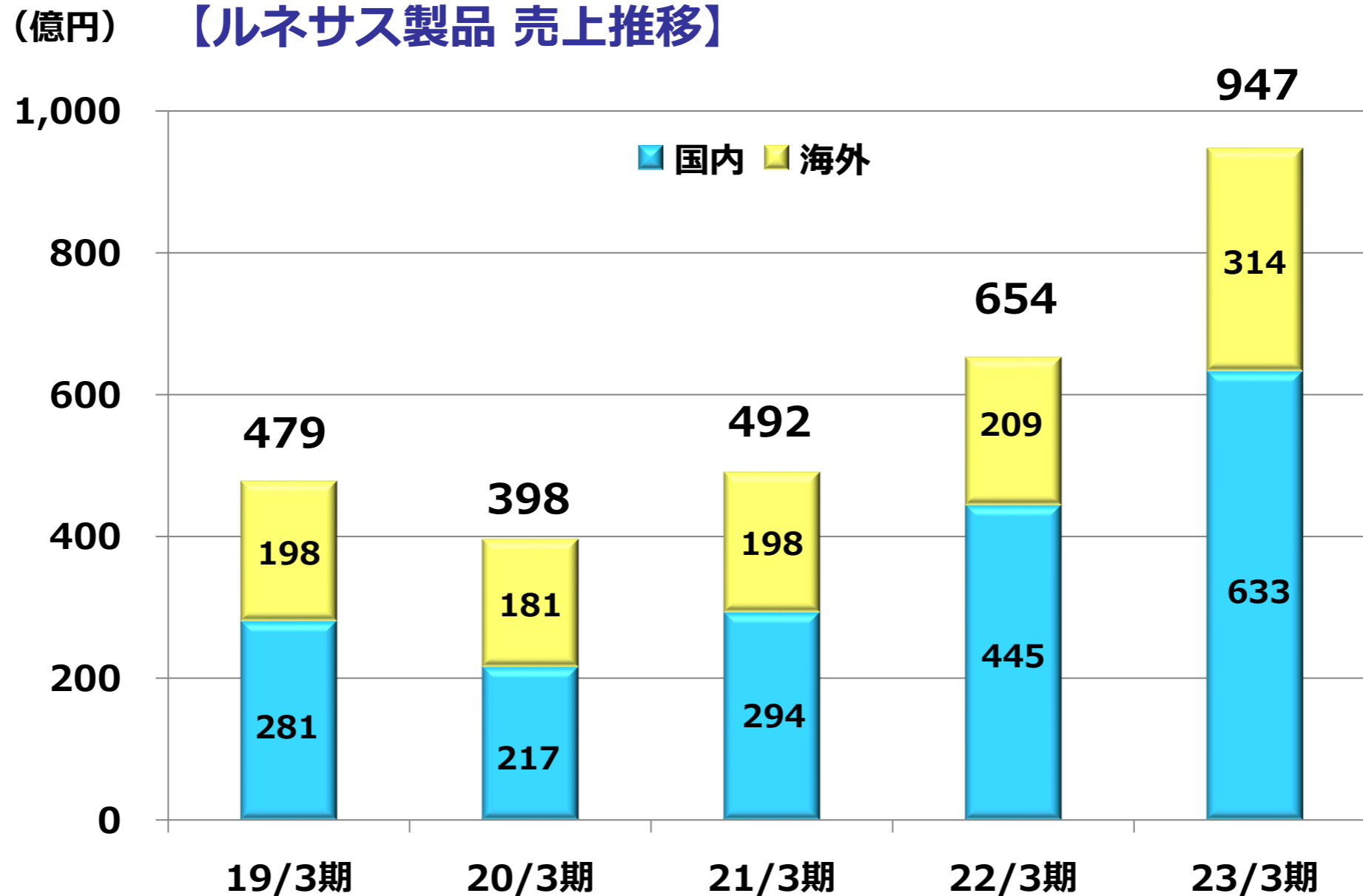
# 当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

# 当社のビジネス状況

- 1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況**
2. 海外のビジネス状況
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

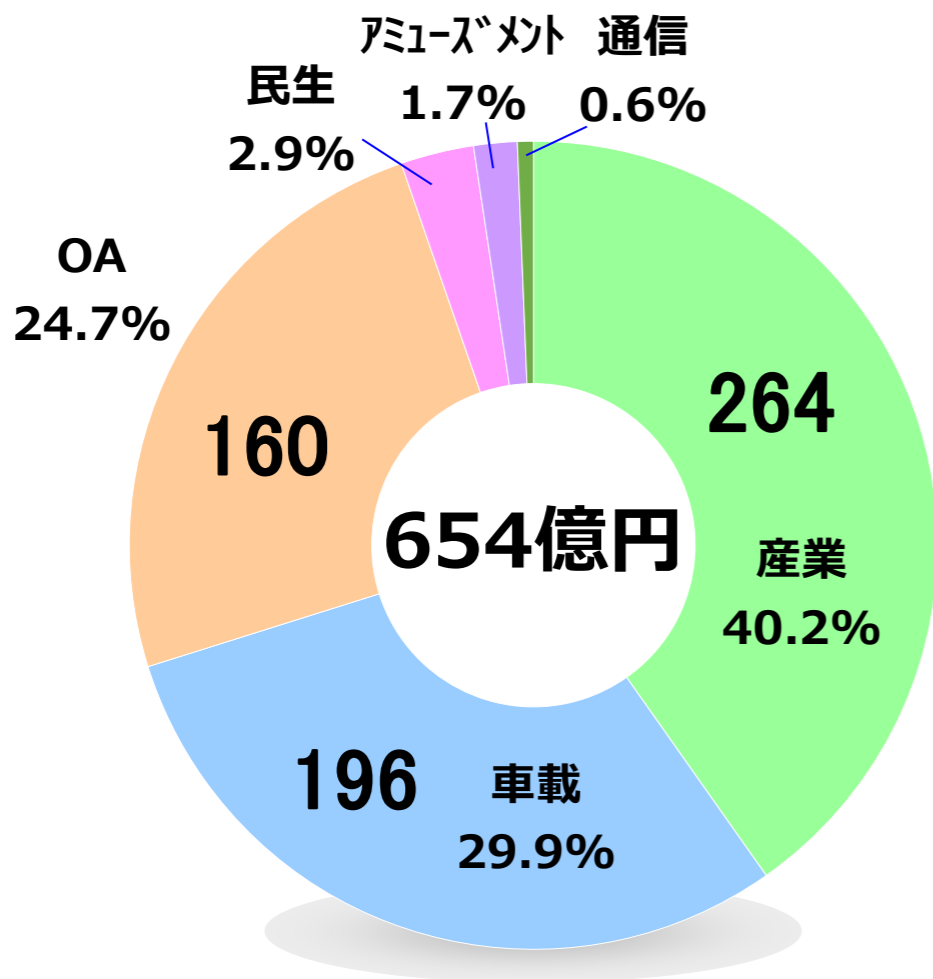
# 1-1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況



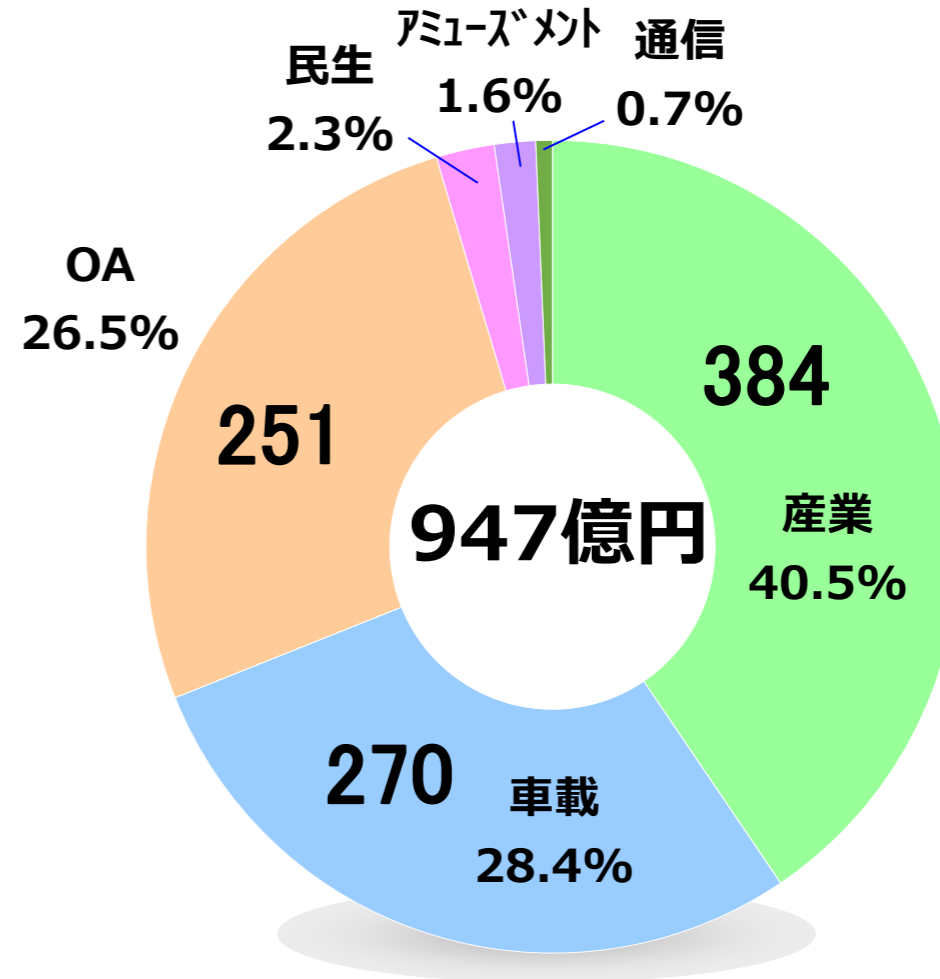
# 1-2. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

## 【分野別売上 前年度比較】

### 【22年3月期実績】



### 【23年3月期実績】



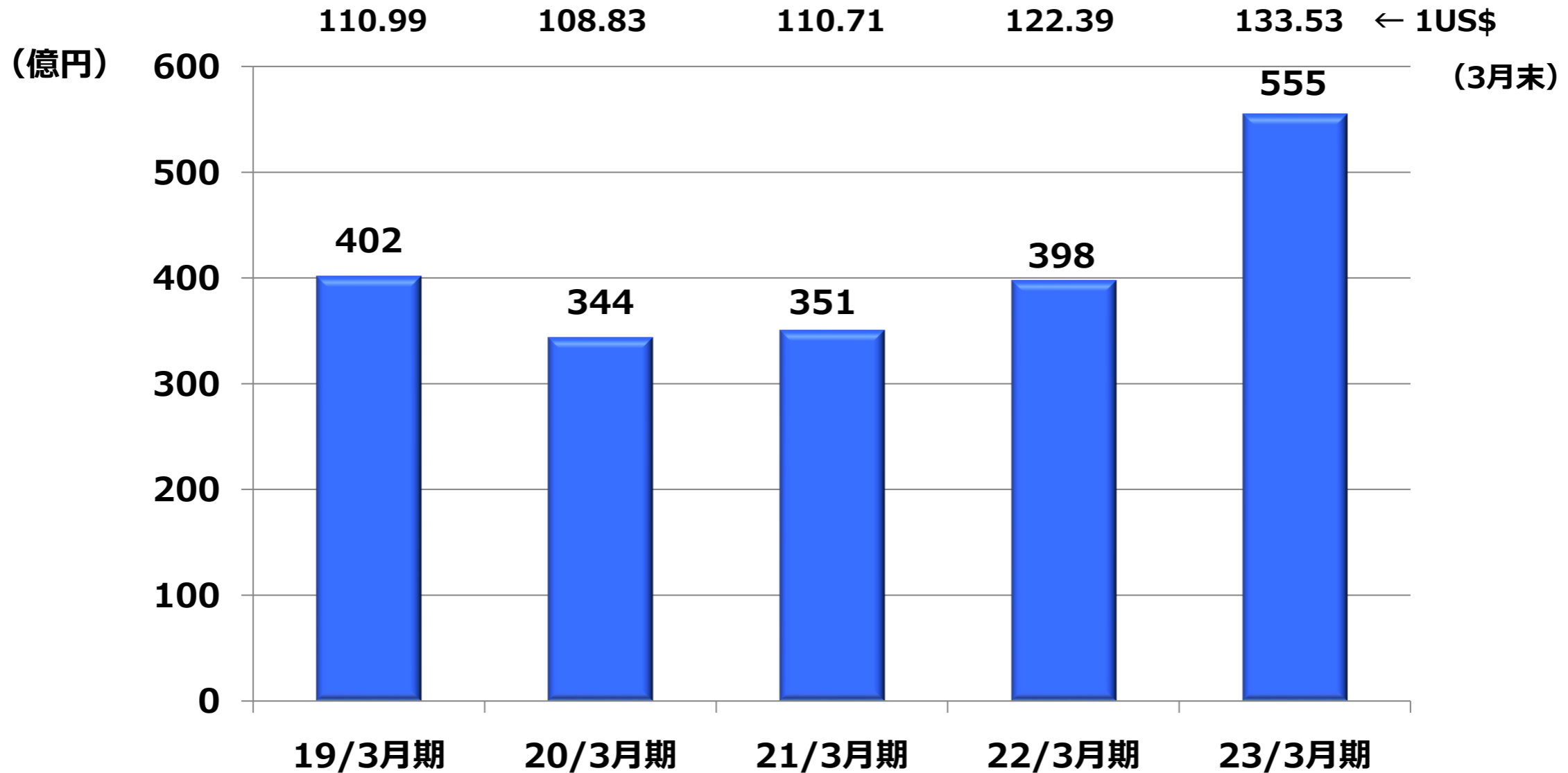
円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

# 当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
- 2. 海外のビジネス状況**
3. 当社コアマーケットのビジネス状況



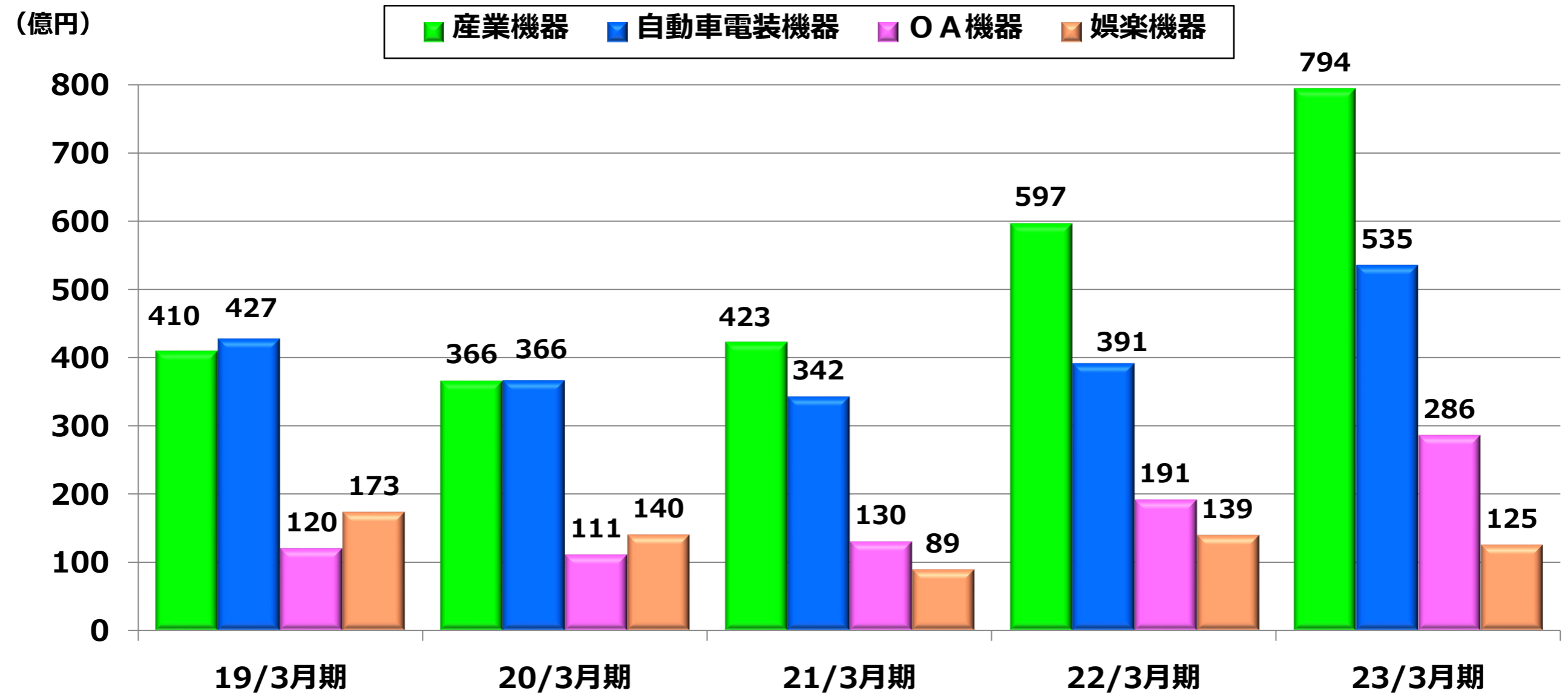
## 2. 海外のビジネス状況 売上推移



# 当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. **当社コアマーケットのビジネス状況**

# 3.当社コア・マーケットの売上推移



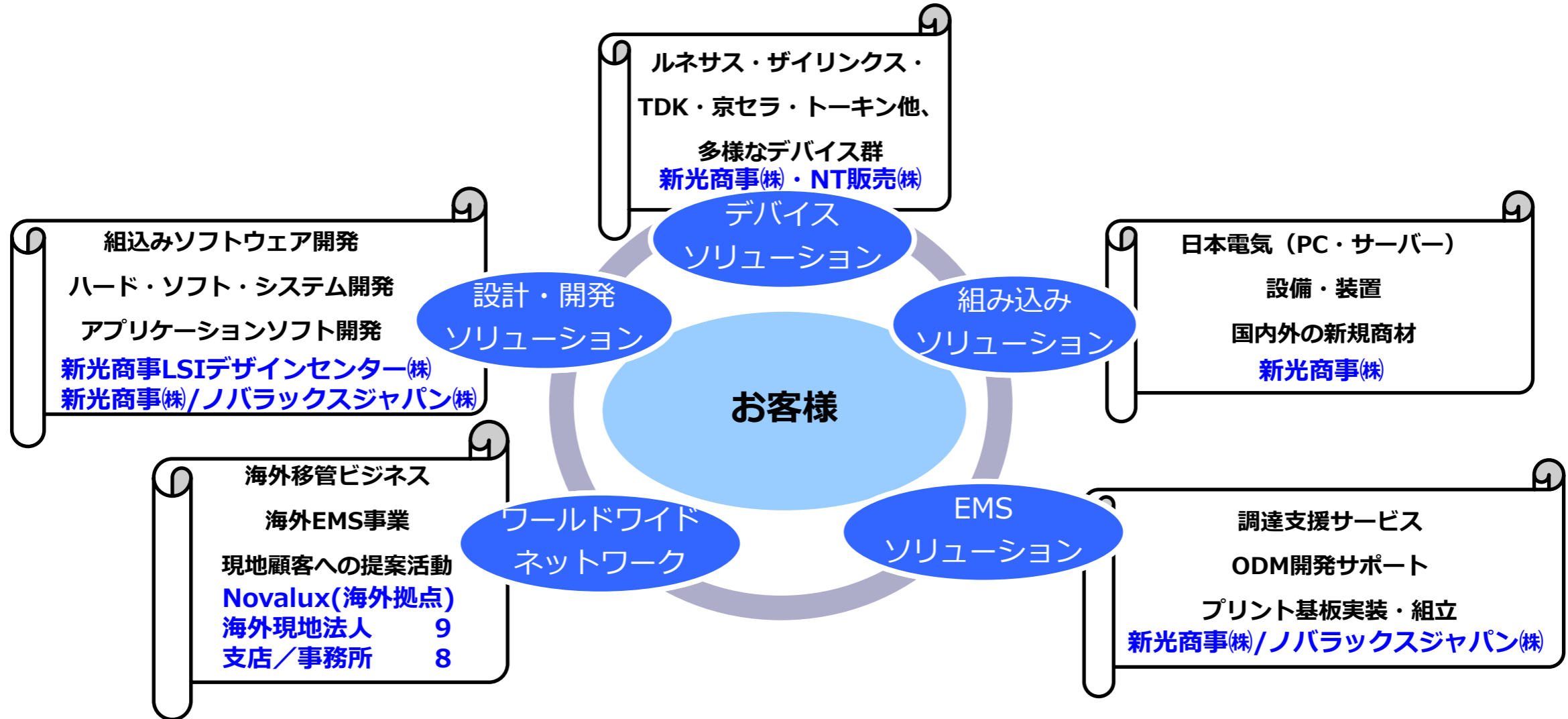
---

## 社会に貢献するソリューション提案

---

# 1. 当社のビジネス領域

新光商事は、お客様の成功のために、製品提供、最適物流提案はもとより、技術サポート、開発コーディネーション、EMS事業、海外展開等ご要望に合わせたビジネスソリューションをご提案いたします。  
また、サービスを通して持続可能な社会の実現に貢献いたします。



## 2. 省電力通信ソリューションをインフラ市場へ拡大

鳥獣罨システムで培ったLoRa技術に 新たな機能を加えインフラ分野へ拡大  
 新しいLoRa通信システムを開発しスマート社会実現に貢献します

### 「鳥獣被害対策」

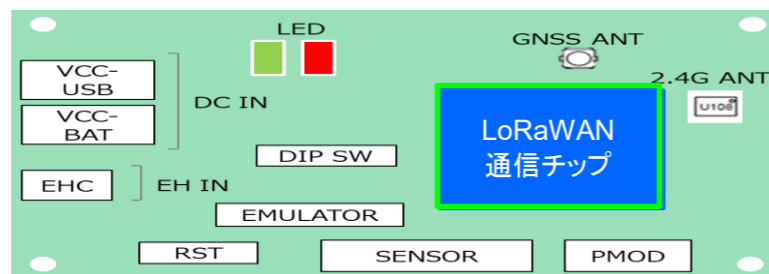


新光商事  
LoRaシステム

- ・ゲートウェイ設置：13台  
(2023/04現在)
- ・罨端末設置：355台  
(含む、計画中等)

### 新LoRaシステム(開発中) - 2024年1月提供予定 -

現行LoRaシステムに**低電力化**と**機能拡張性**を追加  
**長期間稼働と多機能センシングを実現**



新LoRaシステム評価用基板構成イメージ

### 3つの機能を追加

- ①**電池寿命3倍(当社比)**  
低電力動作によりメンテ回数軽減
- ②**環境発電機能搭載(予定)**  
エナジーハーベスト機能で長期運用を実現
- ③**位置情報機能追加(GNSS)**  
電池駆動トラッキングなどに応用可能



### 応用分野/インフラ事業

様々なセンシングに対応することで  
**インフラ事業の分野へ応用**



### インフラ事業への活用事例

#### □ 配管/設備保守管理



#### □ 道路/交通施設監視



#### □ 流通/運搬状態監視



# 3. 画像診断ソリューションの提供

<参考事例> 工作機器の品質管理

キヤノン製CMOSセンサーと顕微鏡レベルの撮像技術による画像診断ソリューション（開発中）

## 画像診断ソリューションの特長

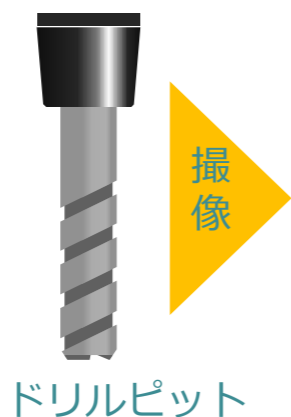
キヤノンCMOSセンサーの特長を活用し「白とび、黒つぶれの抑制」、  
「深い被写界深度で多箇所ピント合わせ」を撮像S/Wで実現

CANON CMOSセンサー : LI7050 (2Mピクセル)  
欠損検出の可能寸法 : 50μm

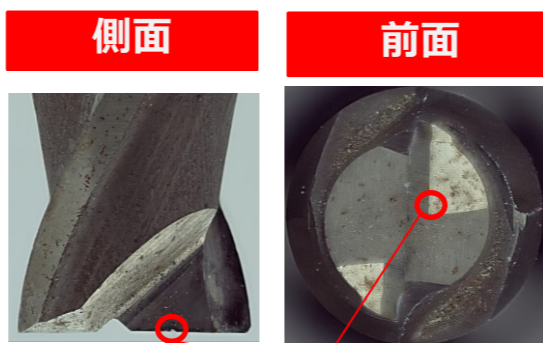
ドリルピットの50μmの刃こぼれの撮像を実現



キヤノンCMOSセンサー搭載  
カメラ・ソリューション



ドリルピット



50μmの刃こぼれ

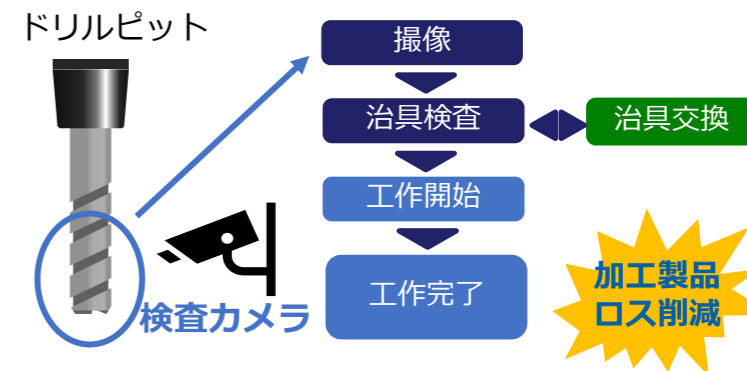


## ターゲットセット

工作・産業機器  
品質監視の検査カメラ 

製品加工前に治具の検査をすることで、  
刃こぼれ等の欠損治具を交換可能

- 加工製品のロスを削減 -



これらの技術を様々な画像ソリューション領域に展開してまいります。

# 4. NEC 現場作業支援ソリューション

現場作業の様々な悩み事を解決！

“ペーパーレス化”、“生産性向上”、“人財育成”を実現するDXソリューション



## 特長

- **音声による作業指示**
  - ・作業ガイダンスにより経験の浅い作業者でも作業手順を正しく実行し品質を担保
- **作業フロー制御**
  - ・音声入力により、手が自由に使え、作業を止めることなく、検査/点検が可能
  - ・検査対象の周りを移動しながら入力可能
- **電子帳票(ペーパーレス)**
  - ・現場での改善サイクル高速化が容易
  - ・現場で問題を見える化できる

必要機材はこれだけ！



## <ターゲット市場>

- ・製造工場
- ・工事現場
- ・物流倉庫



# 5. 非接触ソリューション

当社オリジナル製品 **後付け可能な非接触技術 ノータッチフレーム®**

当社独自技術による赤外線カメラモジュールを用いてノータッチ（非接触）操作を実現



## 特長

- 既存のタッチパネルを容易に非接触化  
※ご使用用途に合わせて、形状提案から取付方法まで一貫してご提案します
- フレキシブルなサイズ、形状のパネルに対応可能  
※対応サイズ：10~80inch
- 安価な開発費
- 累計400台以上の出荷実績と、多数の導入事例

## 利用事例

- 交通機関、商業施設等のインフォメーション端末
- 飲食店や食堂の券売機
- 病院の再来受付機
- ホテルの自動精算機
- 美術館やゴルフ場の大型サイネージ



---

## 今後の計画について

---

# 2024年3月期の業績見通し

(百万円)

	2023年3月期 実績	2024年3月期 見込	前期比 (%)	前期比 (金額)
売上高	179,076	170,000	▲5.1%	▲9,076
営業利益	7,128	5,000	▲29.9%	▲2,128
経常利益	6,841	5,000	▲26.9%	▲1,841
当期純利益	4,706	3,500	▲25.6%	▲1,206

# 2024年3月期の株主還元について

配当につきまして、連結配当性向50%を目途に実施することを基本方針としていくことから、通期業績見通しに基づき下記の通り予定しております。

## ● 1株当たり配当金

	2024年3月期 予想
第2四半期	26円50銭
期末	26円50銭
年間	53円00銭
連結配当性向	50%

# 現状の中期経営計画について

最終年度2025年3月期の数値目標 売上高1,800億円、当期純利益37億円、ROE7.0%については、初年度の2023年3月期でほぼ達成いたしました。

このため、中期経営計画につきまして、次ページのとおり見直すことといたしました。

	数値目標 (2025年3月期)	2023年3月期 実績	達成度
売上高	1,800億円	1,791億円	99.5%
当期純利益	37億円	47億円	127.0%
ROE	7.0%	9.1%	+2.1

## 株主還元方針

- ・連結配当性向50%を目途とし、株主の皆様への安定した継続的な配当と成長戦略への投資とのバランスを考慮して実施していくことを基本方針とします。
- ・自己株式取得については、市場環境や財務状況などを総合的に勘案し機動的に実施を検討してまいります。

※配当性向 (%) = 1株あたりの配当金 ÷ 1株あたりの当期純利益

# 中期経営計画の見直しについて

## ■ 計画期間（見直し後）

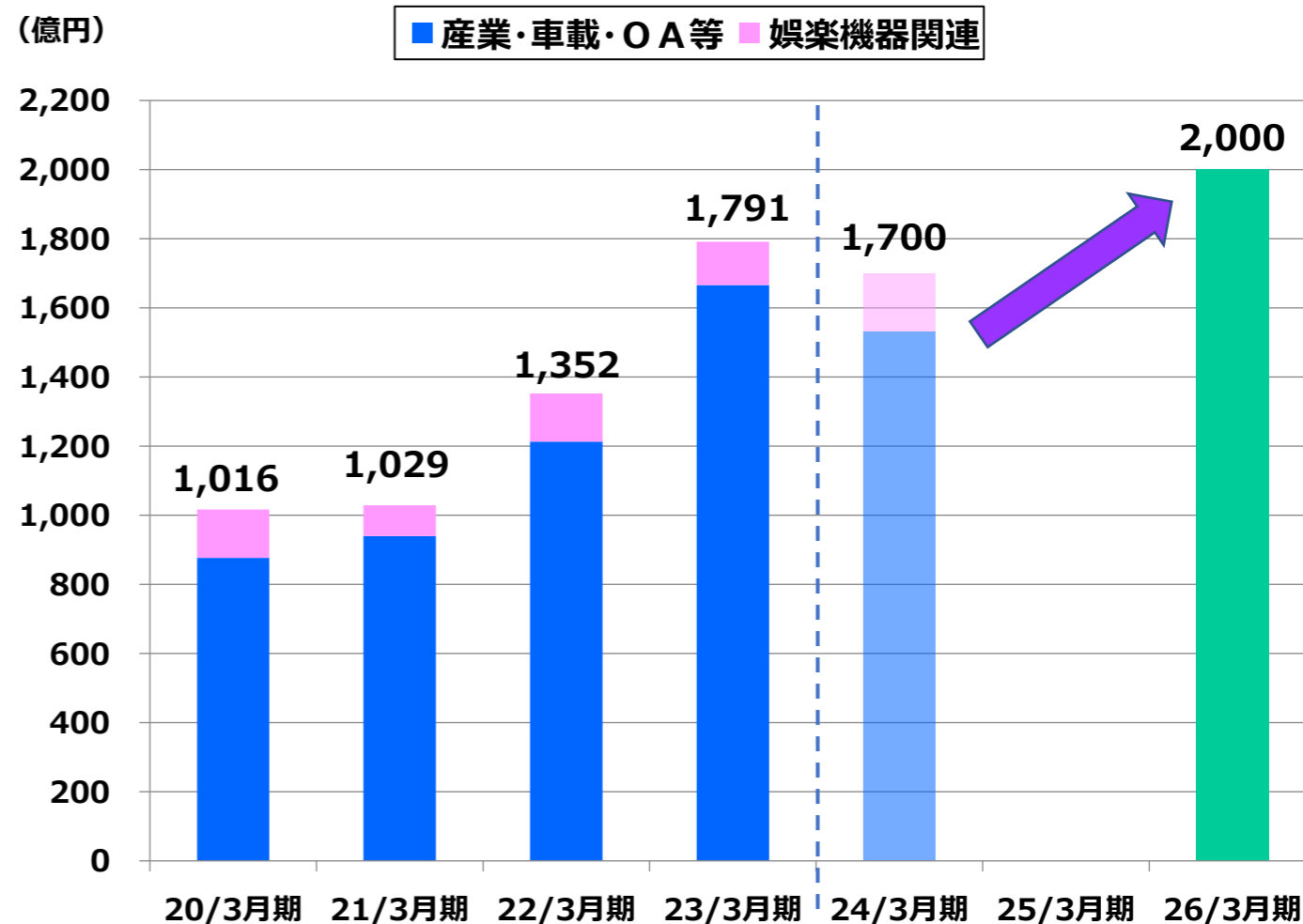
2024年3月期から2026年3月期（3年間）

## ■ 重要な経営指標（見直し後）

経営指標	2026年3月期
売上高	2,000億円
当期純利益	50億円
ROE	9.0%以上

## ■ 株主還元方針

変更ございません



# 連絡先

**新光商事株式会社**

**取締役 一色 修志**

**Tel: 03-6361-8062**

**Fax: 03-5437-8481**

**E-mail: [shuji.issiki@st.shinko-sj.co.jp](mailto:shuji.issiki@st.shinko-sj.co.jp)**

**住所: 〒141-8540**

**東京都品川区大崎 1-2-2**

**アートヴィレッジ大崎セントラルタワー13階**

**HP: <https://www.shinko-sj.co.jp/>**